

令和6年度

「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」

# 相双域内選考作品集

おも つな おも とど じゅうななじ  
～ 想いを繋ぎ、想い届ける 十七字 ～

(令和6年度キャッチフレーズ)



福島県教育庁相双教育事務所

表紙絵

題『私たちのふるさと』

政井 愛柎 さん

(檜葉町立檜葉中学校2年)

裏紙絵

題『つながる福島』

青木 苺香 さん

(檜葉町立檜葉中学校1年)

写真提供：相馬野馬追執行委員会

## 令和6年度「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」

### 相双域内選考作品集の刊行にあたって

福島県教育委員会主催の「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」は、子どもたちが、学校や家庭、地域の人との体験活動や交流活動を通して、感じた思いや願いを17音で表現し、子どもたちの豊かな心を育てるとともに、人と人との絆を深めることをねらいとしています。

平成14年度にスタートした本事業は、今年度で23回目を迎え、県全体で38,069組の応募がありました。

相双域内からは、「絆部門」に4,258組、「ふるさと部門」に1,748組、合計6,006組の応募をいただきました。その中から最優秀賞に2組、優秀賞に3組、佳作に1組が入賞しました。県全体の38,069組の中から選ばれたことは、素晴らしいことです。

この選考作品集は、相双域内から応募された6,006組のうち、入賞作品、二次審査通過作品及び一次審査通過作品の313組をまとめたものです。

今年度の「絆部門」では、家族との会話や家庭での様子、地域の方とのふれ合いの中で感じた思いや願いなどを上手に表現した、写実的な作品が多く見られました。心温まる作品や思わず微笑んでしまうような明るい作品が多かったように感じます。

また、「ふるさと部門」では、伝統行事「野馬追い」が今年から5月の開催となったこともあり、その様子や風景を詠んだ作品が数多く寄せられました。

このようにたくさんの応募があり、より良い作品が集まったことは、相双域内の皆様に本事業が親しまれているものと改めて実感しております。これからも、人と人とのつながりと豊かな体験活動を通して、家庭や地域の「絆」を深めていただければと思います。

結びに、毎年本事業に御協力をいただいております各市町村教育委員会を始め、退職校長会各支部、各学校並びに作品を応募された皆様に、心より感謝申し上げます、刊行のあいさつといたします。

令和7年1月

福島県教育庁相双教育事務所長 佐藤 公一

#### 【掲載作品組数】

所属学年	絆部門	ふるさと部門
幼稚園児	2	0
小学1年生	23	9
小学2年生	24	7
小学3年生	24	11
小学4年生	22	9
小学5年生	30	13
小学6年生	24	7
小学生計	147	56
中学1年生	31	13
中学2年生	19	10
中学3年生	28	7
中学生計	78	30
合計	227	86

令和6年度「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」  
相双域内ふれあい学校賞

新地町立福田小学校

新地町立新地小学校

新地町立駒ヶ嶺小学校

相馬市立大野小学校

相馬市立山上小学校

相馬市立中村第二小学校

相馬市立磯部小学校

相馬市立日立木小学校

相馬市立中村第一中学校

南相馬市立原町第一小学校

南相馬市立原町第二小学校

南相馬市立原町第三小学校

南相馬市立高平小学校

南相馬市立大甕小学校

南相馬市立太田小学校

南相馬市立石神第一小学校

南相馬市立石神第二小学校

南相馬市立鹿島小学校

南相馬市立上真野小学校

南相馬市立小高小学校

浪江町立なみえ創成小学校

葛尾村立葛尾小学校

葛尾村立葛尾中学校

双葉町立双葉南小学校

双葉町立双葉北小学校

川内村立川内小中学園

檜葉町立檜葉小学校

広野町立広野小学校

広野町立広野中学校

最優秀作品（絆部門）



原町二小 一年 國分 康羽  
おかあさん  
あさがおさいた  
またさいた  
あさがおの  
花が咲くたび  
笑顔咲く  
母 國分 千里

最優秀作品（ふるさと部門）



中村一中 三年 庄子 明日翔  
ほら貝の  
巖かな音が  
染み渡る  
騎馬武者の  
歴史新たに  
風五月  
母 庄子 佳代

優秀作品（絆部門）

尚英中 三年 八巻 東真  
いつからか  
僕を見上げて  
叱る母

母 八巻 衣里子  
いつの間に  
視線が高く  
言いにくい

優秀作品（ふるさと部門）

石神二小 四年 岡田 到真  
千年の  
足音そろろう  
れきしあり

母 岡田 愛海  
願いこめ  
人馬一体  
影のびる

優秀作品（ふるさと部門）

尚英中 二年 濱部 匠  
だんだんと  
もどってきたんだ  
「ふるさと」が

母 濱部 理栄  
あきらめない  
広がる水田  
父の意地

佳作作品（絆部門）

向陽中 二年 前川 渚  
おはようと  
そのためだけに  
起きてきた

父 前川 克美  
やっと来た  
その声まって  
行って来ます

二次審査通過作品（絆部門）

かたたき 今日もじょうずにやるからね ありがとう 湿布いらずの じじの肩	新地小	二年	阿部 蒼生
これがいい はたけがうちの やおやさん 何食べる？ 畑で決める タごはん	大野小	二年	鈴木 朝日 鈴木 知美
待っててね 僕も一緒に 漁に出る 息子がね 一緒に船に 乗るってさ	中村二小	三年	齋藤 琉遥 齋藤 直也
甘かった ばあばのトマト 世界一 ミニトマト 手塩にかけた 孫のため	桜丘小	四年	和氣すみれ 金子 講子
おばあちゃん 通してあげる はりの糸 いつの日か 見守るつもりが 見守られ	中村二小	五年	鈴木 龍輝 鈴木 幾子
父となら 自然の壁も 越えられる 夏山で ザイル握りし 小さな手	新地小	六年	川嶋 想望 川嶋 直樹
同じ千支 新たな命は 良いにおい 赤子抱く 息子の姿 微笑まし	中村一中	一年	荒 遥仁 荒 敦子
イライラも 飛んでくかわいさ まだ一歳 反抗期 妹にだけ 甘い顔	原町二中	一年	鈴木わかな 鈴木 史帆

二次審査通過作品（ふるさと部門）

すなはまに でっかくひらがな かいてみる 初めての サンドアートは あいうえお	中村二小	一年	佐藤 めい 佐藤 美希
大発見 母も知らない 場所がある 地元でも まだまだあるね いい所	駒ヶ嶺小	四年	角田 悠真 角田かおり
夏の夜 神社の前で 舞い踊る 巫女の舞 踊る娘が 誇らしい	尚英中	二年	小野田莉音 小野田麻衣
部活中 トンボ飛び舞う 踊り子だ 未来でも 残ってほしい この景色	尚英中	二年	寺島 陽向 寺島 千尋

野馬追が つなぎ合わせる 人と人 伝えよう 南相馬の 伝統を	原町一中	二年	矢野 浩輝
震災の 記憶を巡り おとずれる よみがえる 静かな海が きばをむくとき	石神中	三年	北澤 璃乙 北澤 厚

一次審査通過作品（絆部門）

【幼稚園】

みつけたよ ばーばのあたま のってるよ メガネない 今日どこかに 忘れたか	日立木幼稚園	年少	森屋 遥喜 森屋 貞子
自転車の 練習したい 夏休み 暑すぎて 外で練習 彼岸過ぎ	飯豊幼稚園	年中	鈴木 祥斗 鈴木 幸美

【小学校 一年生】

ゆびずも まげずぎらいが かおにでる 見つめ合い 力弱めて 勝ちゆずる	駒ヶ嶺小	一年	寺島 隼也 寺島友希子
ママあらう となりでわたし おさらぶき キッチンで 会話が弾む 血洗い	大野小	一年	相田 恵衣 相田 真深
かきごおり たべてべろだし はいとって はいとって スマホの容量 キッツキツ	中村二小	一年	菊地 未結 菊地 智幸
おはようの ぎゅーしてきょうも がんばるぞ 目をこすり 朝一番に 触れ合う手	桜丘小	一年	仁田 杏美 仁田 瑠美
おかあさん おしごといつも ありがとう 添い寝する 私をトントン する娘	飯豊小	一年	荒 穂果 荒 真梨
夏やさい じいじと収穫 楽しいな 孫のため 畑仕事に 精を出す	日立木小	一年	宍戸 華恋 大友 幸一
みつけたよ ふくろいっぱい プラ・ビン・カン 散歩道 大人のポイ捨て 子が拾う	原町一小	一年	小山内飛鳳 小山内真利奈

波のりの スピード感が たまらない  
ウェットを 着ては泣いてた 4年前  
じいちゃんち だいこうぶつで あふれてる  
若返り 杖を片手に スーパーへ

あさがおも ぼくもううれしい みずあそび  
水遊び ダメよと言っても 水びたし

たのしすぎ いとことすこす ぼんやすみ  
盆終わり 涙の二人に 胸熱く

せいぐらべ わたしとあさがおと おとうとと  
この夏も 二人伸びたね 母想う

またあえる てをとりあって やくそくを  
これからも れんらくとるよ げんきでと

あにしゅじゅつ がんばったあとみて てをにぎる  
再手術 増えたキズ跡 胸痛む

なつやすみ いもうとのいす つくったよ  
父親と ドリル作業 楽しそう

さかあがり せなかおされて まわれたよ  
親が子に 手伝えるのも あと少し

ひさしぶり ばあばとじいじと なつやすみ  
移住して 親子の高齢 身に染みる

わくわくの パパとドライブ ふたりたび  
遊園地 雨でも二人は 大はしゃぎ

おかあさん フランコおしてよ とおくにね  
重いけど 明日は押せない この背中

おてっだい あわでごしごし さらにあらう  
ありがとう あとでこっそり 二度洗い

あさがおと せいぐらべしたよ ぼくのかち  
あさがおに 向ける眼差し 微笑まし

原町一小 一年 父 星 ライラ  
星 雅就  
原町一小 一年 曾祖父 岡田 結愛  
佐々木 忠

原町三小 一年 母 森岡 和玖  
森岡奈保子

原町三小 一年 父 和田 澤璃  
和田 真弥

大夔小 一年 母 石川 瑠妃愛  
石川 萌衣

石神二小 一年 祖母 大谷 一颯  
山田 芳子

鹿島小 一年 母 海老原美咲  
海老原百合

鹿島小 一年 母 鈴木 颯太  
鈴木 優子

鹿島小 一年 父 大河内瑛登  
大河内俊樹

小高小 一年 父 渡邊 翔々  
渡邊健太郎

富岡小 一年 父 三木 悠慎  
三木 健司

榎葉小 一年 母 宇佐神正史  
宇佐神有希

榎葉小 一年 母 菊田 沙紀  
菊田 春栄

広野小 一年 父 阿部 颯真  
阿部 宗之

おとうさん そくどだしすぎ あぶないよ  
助手席に 教官気取りの 一年生  
【小学校 二年生】

夏まつり しずかにゆれる 赤ちようちん  
赤い頬 はしゃぐ我が子の 晴れ姿

耳とおい じいじに言いたい ことばかり  
祖父と孫 聞こえる会話に みな笑顔

おとうとが かぞくみんなの めざました  
元氣よく 「パパ！」と呼ばれる 私ママ

おとうさん いつもおしごと ありがとう  
ありがとう 父の活力 子の言葉

目ひようは じいちゃんみたいな ゆうだん者  
幸せだ 孫と一緒に 合気道

それなあに 日々の質問 たちからもの  
パパママは 何でも知っている 雑学王

はなれない 花火大会 手をつなぐ  
はなさない いなくなるなよ 手をつなぐ

ばあちゃんは かおそりばくは たんぱつに  
月一度 孫と床屋で デートする

たのしいな シュートをきめるよ 見ていてね  
息子の背 ピッチで大きく 頼もしい

パパママの まんなかゆずるよ おとうとに  
弟に ゆずる姉の背 いじらしい

しゆくだいで せみよりうるさい ママの声  
気が付けば 親の宿題 夏の友

お兄ちゃん こんど会えるの いつですか  
クリスマス？ もっと先かな？ お正月

川内小中学園 一年 父 渡邊 大貴  
渡邊 昭男

福田小 二年 母 菊地 凧紗  
菊地 聡子

駒ヶ嶺小 二年 母 土生 耀大  
土生 麻美

大野小 二年 母 本馬 永蓮  
本馬 東沙

山上小 二年 父 佐藤 颯斗  
佐藤 昌孝

中村二小 二年 祖父 舘岡 佑歩  
舘立 昇

中村二小 二年 父 志賀 由宏  
志賀 紅邑

中村二小 二年 父 三春 來桜  
三春 和哉

飯豊小 二年 祖母 鈴木 翔  
鈴木 幸美

日立木小 二年 母 臺内 景亮  
臺内 恵美

原町一小 二年 母 泉田みひろ  
泉田めぐみ

原町一小 二年 母 佐藤 利琬  
佐藤知賀子

原町一小 二年 兄 京谷 夏葵  
京谷 陸空



ばあちゃん ふたりでやろう おままごと  
たのしいな ばーだけみせる そのすがた  
うれしいな 妹うまれ まいあがる  
待ちわびた 新たな命 愛おしく

原町二小 二年 祖母  
原町三小 二年 母

門馬 優奈  
門馬 洋子  
木幡 紅蘭  
木幡 学実

ママとれた まっ赤なトマトが たつくさん  
決まりだね 今夜はトマトの ミートソース  
ギョっとする ちよっときついよ ママのハグ  
そのハグが 一日のつかれ ふきとばす  
かし作り わたしの先生 おばあちゃん  
孫と共 作るお菓子 は 世界一

桜丘小 三年 母  
桜丘小 三年 母  
桜丘小 三年 祖母

吉田 陽咲  
吉田 千尋  
星 芽依  
星 千枝美

なつやすみ かぞくとりよ行 らいねんも  
どこにする もう次の夏 心待ち

原町三小 二年 母

渡部 朱璃  
渡部 美樹

ねえじいじ 一緒に乗せて トラクター  
トラクター 何歳まで一緒に 乗れるかな  
ホウセンカ 花火とともに はじけたよ  
はじけない 受験生には 辛い夏

日立木小 三年 祖父  
原町一小 三年 三年  
原町高校 三年 三年

綾部 楓愛  
綾部 終哉  
佐藤 哲男  
佐藤 佑汰

おかあさん つかれているなら てつだうよ  
ありがとう 優しい気持ちに 疲れとぶ

原町三小 二年 母

末 歩士  
末 高子

顔よりも 大きなスイカ うれしいな  
三日月を ほおぼる姿 ほほえまし  
次はこー! ついでにこれも 教えてよ  
休みなし 宿題の山 気がめいる

原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母

齋藤 優愛  
齋藤 愛美

ほらできた 一人おつかい コンビニへ  
心配で 途中まで見る 秘密だよ

高平小 二年 母

米倉 大翔  
米倉佳小史

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母

綾部 終哉  
綾部 終哉

クワガタが ガサガサしても ねむれるよ  
眠れない 音が気になる 父と母

大薨小 二年 父

佐藤 絢斗  
佐藤 晃平

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母

齋藤 優愛  
齋藤 愛美

とどくかな おもいをのせた はかまいり  
線香と 灯すあかりに 影うかぶ

石神二小 二年 母

岡田 拓郎  
岡田 愛海

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母  
原町二小 三年 母

逢坂 大和  
逢坂 梢

ピーマンを 口に入らずに ならめっこ  
学校で 育てたピーマン 人気者

鹿島小 二年 母

大和田歩陸  
大和田佑佳

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

原町三小 三年 父  
原町三小 三年 父  
原町三小 三年 父

松本 理陽人  
松本 聡

できるかな じいじのぶどう たのしみだ  
実りあれ 初挑戦と 孫の笑顔

鹿島小 二年 祖父

大久愛唯梨  
鈴木 仁根

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

原町三小 三年 母  
原町三小 三年 母  
原町三小 三年 母

南 佳奈  
南 響翔

なつまつり うみべのしゃてき ラムネとる  
ラムネうつ 子の横顔と 夏祭り

学び舎ゆめの森 二年 母

吉田 幸永  
吉田安希永

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

大薨小 三年 母  
大薨小 三年 母  
大薨小 三年 母

村上 心優  
村上 祥子

## 【小学校 三年生】

たのしいね みんなで食べる ばんごはん  
晩ごはん 家族の笑顔に 力出る

新地小 三年 母

菅野 優芽  
菅野 愛圭

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

石神二小 三年 母  
石神二小 三年 母  
石神二小 三年 母

鈴木 桐矢  
鈴木みゆき

スイカのね 白いぶぶんも あまいんだ  
孫食べる スイカの皮の すきとおる

大野小 三年 祖母

西村 康太  
西村 紀子

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

石神二小 三年 母  
石神二小 三年 母  
石神二小 三年 母

坂本 舜  
坂本実希子

なんでかな ママのおにぎり おいしいの  
ママの手は 愛情たっぷり 出るんだよ

八幡小 三年 母

中島 彩乃  
中島裕美子

目を閉じて 耳を傾け 抱きしめる  
ママ聞いて これでごっすり ねむれるよ  
しあいの日 うめおにぎり が しょうぶめし  
大好きな うめぼし 食べて 頑張るって

鹿島小 三年 父  
鹿島小 三年 父  
鹿島小 三年 父

小野 幸司  
小野 寛奈

田んぼ道 子と駆け抜ける 夏の風  
セミの声 きせつのお手紙 ゆうびん屋

鹿島小 三年 父

齊藤 彰宏  
齊藤 詩穂

夏休み 朝はやくおき じいじとさんぼ  
いつもより 楽しい散歩で 若がえる

桜丘小 四年 祖父

金子 侑奈  
皆川 孝司

お兄ちゃん 僕のために ありがとう  
兄弟の 喧嘩はいつも おれのせい

鹿島小 三年 一年

小野田海翔  
小野田海大

母が飲む 冷たいビール 祖父のかな  
晩酌は 仏壇の前 亡き父と

桜丘小 四年 母

近藤 菜緒  
近藤 美緒

虫とりへ パパと見つけた あの穴場  
いつまでも 息子と行きたい 虫とりへ

上真野小 三年 父

安藤 俐玖  
安藤 俊幸

ワクワクだ ひとりで参加 初合宿  
子は笑顔 本音は隠し 送り出す

原町一小 四年 父

佐藤 未怜依  
佐藤 祐輔

もーいいよ いつまでたっても 見つからない  
パパのこと わすれてママと おかい物

上真野小 三年 父

天野 勝弥  
天野すみれ

ママのため きょうだい一緒に たたんだよ  
帰宅して 嬉し涙と ありがとう

原町二小 四年 母

松岡 亮佑  
松岡 裕美

ふたりとも 笑顔になれば 仲直り  
姉弟の 泣く声セミと 重なって

葛尾小 三年 母

岩間 美咲  
岩間明日香

夏休み ぼくがたん当 昼ご飯  
幸せを 噛みしめ食べる 昼ご飯

原町三小 四年 母

真城 寿人  
真城 珠美

しごこの日 はたらく母を まつわたし  
娘のね 笑顔いちばん 頑張ろう

三年 母

佐藤 波音  
佐藤ゆかり

「宿題は？」 何度も何度も 声をかけ  
「やってるよ」 ゲームかくして 本開く

原町三小 四年 母

門馬 恵  
門馬 陽向

### 【 小学校 四年生 】

ひいばあが わらって私に どくを吐く  
対等に 言い合い楽しむ 暑い夏

福田小 四年 曾祖母

阿波 花音  
阿部 妙子

受験の娘 あっという間の 夏休み  
姉も同じ 宿題おいこみ 終わる夏

石神二小 四年 父

山田 初華  
山田 貢平

墓参り 久しぶりだね なじみ顔  
ひぐらしの 同じ夕暮れ 墓参り

新地小 四年 母

長野 結人  
長野 千春

ふうりんの 音がいいねと 耳すます  
本当ね 和む団欒 三世代

鹿島小 四年 母

堀内 奨真  
堀内 有希子

まっつてね とくい料理の たまごやき  
おはようと 同時に漂う いい匂い

新地小 四年 母

柴田 柚風  
柴田かおり

夏休み 私の先生 おばあちゃん  
夏の試練 孫の先生 ぼけ防止

鹿島小 四年 祖母

鈴木 恵波  
羽根田けい子

じいちゃんの 野菜は大好き ありがとう  
笑顔見て 今日も捗る 畑仕事

大野小 四年 祖父

加藤 萌結  
加藤 照雄

運動会 楽しみだった お弁当  
がんばった 今日のお昼は ラーメンね

小高小 四年 母

木村 恵理  
木村 遼

太っちゃう ママの料理が うますぎて  
だいじょうぶ ママも一緒に 太るから

中村二小 四年 母

西谷ふたば  
西谷 朋子

夏休み 毎日勉強 頑張るぞ  
その気合い 母は毎年 期待する

榎葉小 四年 母

加藤 颯真  
加藤 弥生

お父さん 今日先生 ありがとう  
今日もまた 記憶たどって 格闘だ

中村二小 四年 父

佐々木光稀  
佐々木弘真

息をつき 一歩ずつでも 登りきる  
思いつき 一家来ずとも 走りきる

広野小 四年 母

小林 真秀  
小林 ころこ

マジうざい こっち来ないで お父さん  
小4の 言葉のチョイス 妻似かな

中村二小 四年 父

村松紗代子  
村松 泰弘

お姉ちゃん いないときびしい ふしぎだな  
不思議だね いつもはけんか してるのに

中村二小 四年 母

菅野あかり  
菅野 智子

# 【小学校 五年生】

ひいばあの一ひさい目指せと ありがとう 手がげん上手な まさえして たくさん釣れた サバばかり 前日に ポイント探し 行ってきた	新地小 五年 曾祖母	西牧 航 西牧 君枝	馬乗りで かいだ汗だけ うまくなる がんばった よこれた服が あかしたね	原町二小 五年 母	菅野 颯人 菅野 悠華
これ分かる？ 覚えた知しきを 見せたくて 知ってるよ 陰でこっそり ググる母	大野小 五年 母	笹木 心陽 笹木 律子	宿題を 母に見てもらい また直し サポーターが 年々減ってて 寂しさも	原町三小 五年 母	迫 叶汰 迫 亜由美
サーブミス 自然と顔が ベンチ見る 次こそは サービスエース 決めてみろ	八幡小 五年 母	松下 唯翔 松下真友美	夏祭り 親子で浴衣 笑顔咲く 夏の夜 忘れぬ記憶 刻まれて	原町三小 五年 父	工藤 陽翔 工藤 慎吾
ぼく決めた これから始まる 卓球道 好きなこと 見つけた君の 応援団	八幡小 五年 母	半杭 知樹 半杭 利恵	手のひらの 大きき合わせ 「おいついた！」 いつの間にか！ 手足の大きき 抜かれてる	高平小 五年 母	清水 乃愛 清水 絵美
わたしにも 話したくない 時がある ついにきた 心の成長 反抗期	八幡小 五年 母	玉川 心結 玉川 未歌	今年こそ 計画通りの 夏休み いつできる？ 宿題終わりの パーベキュー	石神二小 五年 母	高木 悠花 高木 晴子
父と娘の 同じ寝姿 親子だね 顔は母 寝姿は父 二人の子	中村二小 五年 母	佐藤 知美 佐藤 凜望	妹と 手をつなぐ日が 待ち遠しい その日まで 君が優しく 見守って	石神二小 五年 母	波辺 六花 波辺友加里
一年で 身長伸びた 十センチ 一年で 父は縮んだ 一センチ	中村二小 五年 父	佐々森蒼我 佐々森大輔	反抗期 本音じゃないよ ゆるしてね 親になる この道いつか 通る道	石神二小 五年 母	浪野 颯真 浪野 晴子
かたならべ 母を見おろし 笑みうかぶ ついに来た 見上げる先に 我が息子	中村二小 五年 母	永野 琥珀 永野 裕子	気づいたら 母のかたもむ 五分間 至福だね 明日も仕事 頑張るよ	鹿島小 五年 母	藤田 結菜 藤田 衣美
誕生日 柱に増える 一本線 成長の あかしが家の 宝もの	桜丘小 五年 母	田河 賢 田河 智子	お兄ちゃん ぼくが敵を とってやる もう一度 あの球場で 感動を	石神二小 五年 父	伊東 杏悟 伊東 敏行
ばあちゃんの 手作りこづゆで パワーチャージ うれしいね 孫にほめられ えびす願	桜丘小 五年 祖母	羽根田凱叶 澤田 絹江	むかえ火が 仏だん照らす 盆の夕 盆の夕 ちようちん持って お手伝い	鹿島小 五年 母	渡邊 大空 渡邊 美和
しかられた すなおに言えぬ ごめんねを 言い過ぎた 寝顔見ながら 頬包む	磯部小 五年 母	佐々木希空 佐々木明華	盆むかえ きゆうりの馬に ナスの牛 毎年ね 私のうでに かかっている	鹿島小 五年 母	森 泉 森 馨子
こっそりと 母の服着て 学校へ 知ってるよ いつの間にやら 同サイズ	原町一小 五年 母	佐藤 瑠華 佐藤 明奈	父の顔 うかべて作る 朝ごはん 朝おきて 並ぶごはんに 笑みこぼれ	富岡小 五年 祖母	横田 向晴 三瓶美奈子

## 【小学校 六年生】

いもうとが 生まれてぼくも お兄ちゃん  
末っ子が 初めて呼ばれた 「お兄ちゃん」  
心技体 バレーボールで 鍛えあげ  
コート立つ 娘の背中 頼もしく  
川内小中学園 五年 大島 聖琉  
母 大島 かり  
猪狩 結衣  
猪狩 美幸

母笑う 寝ている姿も うり二つ  
単身の 離れていても 似る親子  
駒ヶ嶺小 六年 三浦 泰一  
父 三浦 昭一

あのころは どこに行くにも ママ待って  
今はもう 声かけしても 知らんぶり  
大野小 六年 齋藤 悠河  
母 齋藤 由美

たきたての 塩おむすびで カ出す  
早朝マラソン 慌てて握る 塩おむすび  
中村一小 六年 高野 宏美  
母 高野 泉穂

あと少し お母さんの身長 おいつくよ  
負けたくない あわてて買った 厚底シューズ  
中村二小 六年 村松 風紗  
母 村松 祐季

どこにいく 祖母と出かける 夏休み  
遠出無理 行くなら近場 商店街  
中村二小 六年 若林 妃奈  
祖母 石橋 さち子

あこがれた 姉の歌声 追いかけて  
追憶の メロディー今は 妹が  
桜丘小 六年 松本 琉梨  
姉 松本 莉桜

おばあちゃん 遊んでくれて ありがとう  
孫帰りに 幸せ疲れ 湿布貼る  
桜丘小 六年 高野 凌雅  
祖母 相良 幸子

はんこうき そつと見まもる おばあちゃん  
知ってるよ やさしい心 昔から  
桜丘小 六年 大野 蓮斗  
祖母 山本 春美

兄と僕 将来語る 帰り道  
まだまだだ 一歩先行く 影だけは  
原町一小 六年 岡島 悠静  
原町一中 三年 岡島 和寿

じいちゃんの 笑顔見るため また来たよ  
白桃を 孫と食べたく 福島へ  
原町二小 六年 菅野 珀斗  
祖父 片山 高明

夏休み あつというまに 最終日  
最終日 最後に残った 五・七・五  
原町二小 六年 門馬 帆伽  
母 門馬 郁子

召し上がり 料理は任せて お母さん  
育ちゆく 嬉しさ反面 寂しくて  
原町三小 六年 渡辺 芽音  
母 渡辺 美奈子

お買い物 重い荷物は ぼく持つよ  
子の成長 感じる言葉 「僕持つよ」  
原町三小 六年 光井 零朗  
母 光井 久美

夏休み 兄のおかげで 宿だ完了  
ありがとう 頼りになるね お兄ちゃん  
大夔小 六年 菅頭 煌太  
母 菅頭 知世

二人旅 切符片手に おねおどる  
喜びと 心配混じり 後を追う  
太田小 六年 佐藤 颯  
父 佐藤 孝征

ママ休み 今日は遊ぶの あきらめよう  
休みの日 宿題やったか 確認日  
石神一小 六年 小川 啓汰  
母 小川 祐美

夏休み 家事は任せて ぼくがやる  
母よりも なんでも器用に 家事こなす  
石神一小 六年 伊藤 楓馬  
母 伊藤 知美

大輪を 見上げた空に 笑顔咲く  
浮かぶ顔 願いと共に 花開く  
石神二小 六年 岡田 姫香  
母 岡田 愛海

弟よ オムツの取り替え まかせてね  
がんばる兄 オムツ前後 反対だ  
鹿島小 六年 中橋 透馬  
母 中橋 友代

ありがとう 思い出作り 二人旅  
電車旅 孫と駅弁 うれし顔  
なみえ創成小 六年 山田 雛花  
祖母 舛倉 美津枝

楽しいな 初めて作る ドーナツ  
早くして 汚れと熱さ 耐える母  
双葉南小 六年 石井 実愛  
母 石井 真弥

離散後も [E]で繋がる 仲間たち  
いつまでも ずっと仲良し 六年生  
双葉北小 六年 京谷 康弘  
父 京谷 玲奈

ありがとう 声に出して 伝えよう  
疲れとぶ まほうの言葉 ありがとう  
広野小 六年 松本 航河  
母 松本 美香

## 【中学校 一年生】

おばあちゃんの 身長こした 中一の盆  
待ってるよ じいちゃんおいこせ 次の盆  
尚英中 一年 阿部 晋尚  
祖父 箱崎 登久男・貞子

ねえ見てて スパイク強く なったでしょ  
いざ見ると ネットにばっか かかっている

中村一中 一年 原田 歩武  
母 原田 友香

宿題が まだまだあるよ 夏休み  
少しずつ 大きくなるよ 指のたこ

原町一中 一年 半澤 奈々  
母 半澤 淳子

初コロナ 家族同士で みずいらす  
初コロナ 寝込めずたえる 母強し

中村一中 一年 伊藤 羽琉  
母 伊藤 朋美

家族皆 海より先に 海の家  
インドア派 遠目に海が ちようどよい

原町一中 一年 志賀望英瑠  
母 志賀 佳世

この小説 面白かったと 母に貸す  
犯人が まさかあいつと 盛り上がる

中村一中 一年 込堂 華  
母 込堂加代子

父の背に おいつくまでに 数センチ  
嬉しさと 悔しさをまじる 子の成長

石神中 一年 佐藤 蒼琉  
父 佐藤 竜也

さんぼみち 父がまよった 帰省先  
さまがわり 記憶と違う さんぼみち

中村一中 一年 池田 小夏  
父 池田 尚志

暑い夏 あきらめないで 走り出す  
日々努力 成長感じる 夏の暮れ

鹿島中 一年 鈴木咲希奈  
母 鈴木 洋子

暑くても キャンプ気分で 庭テント  
樹の下に 居場所見つけて ご満悦

中村一中 一年 大槻 知史  
祖母 大槻さくら

夏野菜 いつもおいしい 祖母の味  
ありがとう もりもり食へて 元気良く

鹿島中 一年 只野 芽依  
祖母 只野 富枝

髪を切る 流行りの髪に 仕上げてね  
素人の 母はいつまで 切れるかな

中村二中 一年 山本 晃誠  
母 山本 裕恵

母つくる 料理はすべて 絶品だ  
やめてくれ いきなりハードル あげないで

鹿島中 一年 神野 喜代江  
母 神野 百世

ひとりごと 聞かれちゃった はずかしい  
ボソボソと 悩む姿が 瓜二つ

中村二中 一年 愛澤 叶依  
母 愛澤 恵美

「これで来て」 台に並べる 高級車  
目に浮かぶ 祖先の笑顔と 苦笑い

小高中 一年 小山 大貴  
母 小山 敬子

おいついた!! ママと私の 背くらべ  
腰をかがめ そろえた目線が なつかしい

中村二中 一年 西谷 いろは  
母 西谷 朋子

あと少し 母と並んで 背伸びする  
もう少し 子に負けまいと ミルク飲む

なみえ創成中 一年 渡邊 空  
母 渡邊 千春

初試合 当たって碎ける 集中サーブ  
はにかんだ ガッツポーズで 初得点

向陽中 一年 半杭 泰知  
母 半杭 利恵

福島に 夢を叶えに 日々努力  
寂しさを 出さず笑って 送り出す

楷葉中 一年 河野 薫子  
母 河野 祥子

病床に そっとたたみし 替え衣  
母のこと 面倒見ながら 家事をする

向陽中 一年 陶 之子  
母 陶 夏樹

もう朝か 目覚まし代わりにの ばあの足音  
起こすとき 時計気になり 何度見も

広野中 一年 瀧本 光正  
祖母 瀧本 正子

仲間との 心ひとつに 立つ舞台  
胸熱く 奏でる音の 潔さ

向陽中 一年 後藤 優季  
母 後藤由紀江

全員で 今年もやろうね すいか割り  
じいちゃんの 飛ばした種から すいかなる

広野中 一年 市川 真希  
祖父 市川 茂

バスケット シュート決めるぞ レギュラーで  
いつの間に 伸びる身長 成長期

原町一中 一年 高野 輝愛  
父 高野 雄一

絆深め ともに歩むよ 広野の春  
ふるさとの 海の青さに こころ寄せ

広野中 一年 國田 渚  
父 國田 雄一

暑い熱 応援してる 父の声  
マウンドの 背中が俺を 超えてゆく

原町一中 一年 遠藤 拓海  
父 遠藤 敬志

おめでどう 動画流すよ 音付きで  
ありがどう 時代感じる 祝い方

ふたば未来学園中 一年 高橋 菜那  
祖母 高橋 洋子

夏の夜 いとこ集まる パーベキュー  
父親は 汗かきながら 火をおこす

原町一中 一年 伊佐見瑠奈  
父 伊佐見和宏

休日ば みんなでごはん おいしいな  
親不孝 無駄家事増やす 後期生

学び舎ゆめの森 七年 齊藤 心奈  
母 齊藤 勝喜子

# 【 中学校 二年生 】

ハンドルを 握る横顔 凛々しいな  
 運転は いつも以上に 慎重に

尚英中 二年 角田 稀星  
 兄 角田 凱音

アップ中 骨を折って 治療中  
 治療中 毎日送迎 骨を折る

中村一中 二年 園分 大志  
 父 園分 伸志

母さんの Tシャツ着たけど まあいいや  
 母と娘の 服の区別に 悩む父

中村一中 二年 横山 碧乙  
 父 横山 一徳

握る手に 嬉しさ寂しさ 半々だ  
 腕相撲 孫に負かされ 老いを知る

中村一中 二年 齋藤 輝大  
 祖父 青田 丈夫

その癖を 直しなさいと 母が言う  
 「あなたもよ」 祖母に言われて 母ショック

中村一中 二年 菅野 梨杏  
 母 菅野 裕子

長旅し 久しく会って 笑う祖父  
 五年ぶり 祖父より大きい 息子の背

中村二中 二年 紺野 貴仁  
 母 紺野 禎子

はい出来た 一切あげる 玉子焼き  
 もう一杯 ペースが上がると 玉子焼き

向陽中 二年 青田 梨愛  
 父 青田 健

真夏のバリ 十代活躍 明るい未来  
 寝坊娘 睡眠時間の メダリスト

向陽中 二年 青田 美沙葵  
 父 青田 伸一

体育祭 途中の雨も 思い出だ  
 体育祭 一人一人が MVP

原町一中 二年 紺野 りこ  
 二年 矢部 浩輝

誕生日 箱を受け取り 笑う母  
 おどろきと 照れが混ざって おしよせた

原町二中 二年 佐藤 静  
 母 佐藤 早織

見た目より 味が大切 卵焼き  
 火加減と 手首のかえし センスあり

石神中 二年 原 呉来  
 母 原 早弥香

練習後 どんごまみれの ユニホーム  
 洗濯の お役御免は まだ先だ

石神中 二年 佐藤 佑紀  
 母 佐藤 有里子

願い込め 父と作った 虹だるま  
 似た親子 作るだるまも そっくりさん

石神中 二年 青田 瑠花  
 父 青田 浩二

袖通し 母のゆかたで お祭りに  
 思い出す 娘と一緒の あの祭

鹿島中 二年 青田 七彩  
 母 青田 裕香

感謝して 伝える気持ち 大事だね  
 ありがとう 素直に言える いつまでも

鹿島中 二年 原 慶多  
 母 原 郁恵

五月蠅いと 煙たがれても 出る小言  
 耳障り 生活態度 諭す声

富岡中 二年 加藤 早苗  
 母 加藤 百花

朝八時 温泉つかり 推しトーク  
 露天風呂 反抗期どこへ 開放感

ふたば未来学園中 二年 松本 紗和  
 母 松本 智枝

兄想う 離れて知った このおもい  
 盆休み 娘の顔に 笑顔咲く

川内小中学園 八年 降矢 蒼生  
 母 降矢 愛美

# 【 中学校 三年生 】

反抗期 素直になれない 十四歳  
 ほっといて そうはいかない 母こころ

尚英中 三年 菅野 心愛  
 母 菅野 かり

ノースマホ 忘れかけてた 困らん日  
 いつもなら ラインで会話 コミュニティ

中村一中 三年 小野田 敬子  
 母 小野田 美咲

受験生 最後の夏は 総復習  
 難問に ぶつかり消沈 共倒れ

中村一中 三年 戸村 心奏  
 母 戸村 佐知子

晩夏の候 握るグリップ 次はペン  
 青春の 背中を追いかけて 次は押す

中村一中 三年 渡部 志音  
 母 渡部 千夏

ここ最近 父との会話 続かない  
 でもそれは 大人になった 証だよ

中村一中 三年 齋藤 結菜  
 父 齋藤 清範

コテならし 万能な父 目指す夏  
 いつの日か 重なる親子 微笑まし

中村一中 三年 大和田 彪雅  
 母 大和田 裕子

名前出ず アレだよアレで なぜ分かる  
 あなごるな あなたの息子を 十五年

中村二中 三年 佐藤 真奈美  
 母 佐藤 樹

「はい、これ」と 寒がる母に 上着貸す  
 子の思い 言葉足らずの 温かさ

向陽中 三年 阿部 亮典  
 母 阿部 恭子

「ありがとう」すべてをかけて いんどんだ日  
一礼に 拍手で返す 「ありがとう」

向陽中 三年 母

高橋 空人  
高橋 桐子

暑くても 可愛さのための 浴衣着る  
帯結び 見送る我が娘 笹揺らす

広野中 三年 母

吉田 倫音  
吉田 幸子

たまごみそ 初めて作る 祖母の味  
子と並び 見守る火加減 たまごみそ

向陽中 三年 母

羽根田夢実  
羽根田千鶴子

受験生 花火に願う 未来の自分  
つかの間の 花火で癒やす 十五歳

広野中 三年 母

鯨岡 琥宇  
鯨岡久美子

ポップコーン じいちゃんからの エール食  
我が孫が これはうまいと じまん顔

向陽中 三年 祖父

狩野 凜花  
鎌田 邦宏

盆終わり 送り火たいて また来年  
火を守る 子の横顔に 祖父の影

ふたば未来学園中 三年 父

宍戸 亮文  
宍戸 聡

思い出と 感情あふれた 部活動  
どこまでも ついて行っただね 応援に

磯部中 三年 母

寺島 志桜  
寺島真由美

帰宅して 疲れていても 神ごはん  
お茶碗が 今ではどうとう どんぶりだ

ふたば未来学園中 三年 母

佐々木一慧  
佐々木愛美

母の服 いつの間にやら 兼用に  
背丈伸び 憧れた服 袖通る

原町一中 三年 母

藤原 祐美  
藤原 優芽

受験生 どれだけ経っても 不安だな  
全力で 夢追う姿 応援中！

いいたて希望の里学園 九年 母

大島 輝琉  
大島かおり

よし！来たぞ！ 早く気づけと 飛び跳ねる  
車窓より 笑顔の向日葵 近くなる

原町一中 三年 姉

鈴木真日瑠  
鈴木 朝日

ふくしまは どんなどころか おしえてよ  
これからね 教えてあげる いいところも

新地小 一年 母

武田 彪河  
武田ゆきえ

勉強の スイッチ入らず 過ぎた日々  
部活動 スイッチ入り 猛練習

原町一中 三年 母

迫 遥真  
迫 亜由美

しんちまち やっぱりぼくの すきなまち  
住んでみて ゆったりとかが 流れてる

新地小 一年 母

佐々木智大  
佐々木一美

試合前 カのもとは 母の飯  
思い込め 勝ち飯作り 送り出す

原町二中 三年 母

光居 秀晃  
光居 美穂

最後の日 祖父母の家で 大騒ぎ  
明日には 静かになるね この家も

大野小 一年 父

町田 拓実  
町田 和哉

夏野菜 作ってみたよ お弁当  
夏野菜 成果が実る 子の笑顔

鹿島中 三年 母

渡邊実桜莉  
渡邊 幸以

常磐の この味を守る 次世代へ  
たべたいな ばばのおさかな きんめだる

中村二小 一年 父

山崎 健太  
山崎 佐介

息抜きの 花火大会 笑顔咲く  
花火見て 明日も頑張れ 受験生

鹿島中 三年 母

原 瑞稀  
原 多恵子

ママはいう ふくしまけんには ふくがある  
未来ある 子どもに福が あるように

原町一小 一年 母

田中 純子

君と私 常に二人の 世界きらめく  
個別なる 声ひとつだけ 学びの場

葛尾中 三年 先生

長階 哲哉  
松本 晴樹

大切に 守り受け継ぐ 現在の町  
みつけたよ 大きな夜空に 星いっぱい

石神二小 一年 母

菅野有佳里  
菅野 瑛音

好みの味 母の味よりも 祖母の味  
飽きた味 娘よりも 孫好む

双葉中 三年 祖母

金成 心花  
上達野まさ子

なみえまち なつのゆうひが きれいだな  
夕暮れの 自転車背に 茜色

なみえ創成小 一年 父

佐藤 蓮月  
佐藤 篤

機種変更 操作出来ぬと ぼやく祖父  
同じ事 孫に教わる 夏休み

栢葉中 三年 祖父

鈴木 美結  
鈴木 長一

なみえまち なつのゆうひが きれいだな  
夕暮れの 自転車背に 茜色

なみえ創成小 一年 父

佐藤 蓮月  
佐藤 篤

つらいとき うれしいときも 母の味  
何がいい いつも答えは 塩むすび

広野中 三年 母

松本 大河  
松本 美香

なみえまち なつのゆうひが きれいだな  
夕暮れの 自転車背に 茜色

なみえ創成小 一年 父

佐藤 蓮月  
佐藤 篤

一次審査通過作品(ふるさと部門)

【小学校 一年生】

かわうちは 山がいっぱい 大自然  
雨ふれば モリアオガエル 大合唱

川内小中学園 一年

小林さくら  
小林 歩美

【小学校 二年生】

さらさらと つめたいお水 気持ちいな  
暑い日の 右近清水の 散歩道

駒ヶ嶺小 二年

伊藤 大貴  
伊藤 康代

なまりはね しかたないよね おかあさん  
語尾に「だべ」 隠す気もない 相馬弁

中村二小 二年

草野 凛  
草野あずみ

おとまりは はじめてだよね パパのいえ  
震災後 なつかし我が家 床につく

原町三小 二年

環 碧  
環 博明

あそびあい手 自分でさがす しぜんの中  
子育てを のんびりとする ふるさとで

大薗小 二年

福島 美羽  
福島 裕子

校かうたう 家ぞくみんなが くちずさむ  
めいっ子と 校歌を歌う 夏の空

小高小 二年

南原 月穂  
小泉 怜奈

ピンの中 すてきな海の でき上がり  
いつまでも ふるさとの海 残したい

楢葉小 二年

小林 蒼司  
西崎 香織

おかの上 子どものみかん みどり色  
暑さ去り 色づくみかん 目に浮かべ

広野小 二年

大越 一矢  
大越 良子

【小学校 三年生】

ふるさとは 思い出あふれ 心の地  
ふるさとは 心の中の ぬくもりだ

新地小 三年

持立 晴乃  
持立 美紀

山と海 しぜんあふれる 新地町  
気がつけば 自然の中で 子は育つ

駒ヶ嶺小 三年

寺門 新菜  
寺門 奈々

おいしそう とれたばかりの やさいたち  
箱いっぱい とれた野菜の 土産もの

中村一小 三年

佐藤 柊星  
佐藤 克之

父がとる 魚はうまい 漁師めし  
がんばって 大漁祈って お見送り

中村二小 三年

菊地 彦喜  
菊地 郁江

しんさいの 話を聞いて なみだ出る  
ふるさとの 昔と今に 思い馳せ

桜丘小 三年

山崎 寧音  
山崎 香奈

安波祭 再建の社 踊る子ら  
かみの子よ くさの神社に まいおどれ

原町一小 三年

鈴木 春奈  
鈴木 詩乃

あとかたも なくてきのうの 雪だるま  
雪少し 南相馬で 春を待つ

原町三小 三年

薄葉 風駕  
薄葉 洋人

ふくしまの おもいあふれる ももおくる  
つらさ越え 世界へ発信 福の島

高平小 三年

小林 真聡  
西山みどり

何食へる ぼくはやっぱり すしが良い  
我が息子 常磐もので 舌肥える

石神二小 三年

及川 優哉  
及川 幸子

ぼくたちが さいごの学年 八沢っ子  
我が母校 子供の代で 閉校に

鹿島小 三年

前田 健斗  
前田 幸真

五月の夜 すずしい空に 大花火  
野馬追の 五月開催 爽やかな

小高小 三年

菅野 愛菜  
菅野 貴弘

【小学校 四年生】

すてきでしょ 十二神楽を まうわたし  
神楽舞 未来につなぐ 子どもたち

福田小 四年

櫻井 瑚夏  
櫻井 真理

夏休み うきわを持って 向かう海  
子の姿 昔の自分を 懐かしむ

中村二小 四年

菅野誠志朗  
菅野 貴子

うまとひと ひとつになって いさましい  
風薫る 野馬追の歴史 刻む時代

桜丘小 四年

横山 結愛  
横山 歩奈

ふるさとの 花火大会 きれいだな  
震災の 復興願い 灯る火を

原町三小 四年

中村 美空  
中村久美子

見てみなよ 今年もゆずが いっぱいだ  
半世紀 家族見守り 実を成らす

楢葉小 四年

島 瑤貴  
島 玄隆

服ぬれて 着替えを忘れ たいへんだ  
服ぬれた 娘が笑って 川遊び

広野小 四年

横田 真結  
横田 朝子



がんばるぞ 目かくししての スイカわり  
真正面 誘導しても 地面割る

### 【小学校 五年生】

塩手山 登って見下ろす ぼくの町  
景色より 遙かに広がる 子の未来

後世に つなみのきおく つたえてく  
ドライブし 避難経路を 確かめる

夏の夜 水面光る 月の影  
田舎道 月影見える 静夜かな

ふるさとの 夜空に光る 希望星  
いつの日か 地元に帰る 友が待つ

なじよすつべ いとこ覚えた 福島弁  
福島の おいしい食材 おもてなし

久しぶり 夏の湖 また来年  
猪苗代 水面にうつる 影三つ

夏夕日 グラデーション きれいだね  
「きれいだね」 沈む夕日に 見とれちゃう

夏休み 海でバシャバシャ 楽しいな  
はしゃぐ子と あの日の記憶も 忘れない

ほつきめし 早く食べたい 止まらない  
未来への ふるさとの味 まもりたい

卒業まで 通いたかった 八沢小  
見たかった 我が母校での 卒業式

みそ作り 父といっしょに 冬をまつ  
手を貸したい だけど我慢の 味噌作り

ふるさとの 未来につなぐ 夢語る  
語り継ぐ ふるさとの夏 誇らしく

広野小 四年 坂本 悠翔  
父 坂本 尊士

山上小 五年 伊藤新一郎  
母 伊藤 裕江

飯豊小 五年 但野 航希  
父 但野 祥吾

日立木小 五年 熊上 杏  
父 熊上 充信

原町一小 五年 松本 颯駿  
母 松本 美子

原町二小 五年 今田 桃子  
母 今田 純子

原町三小 五年 横山 旭  
母 横山 みく

高平小 五年 櫻井 桜  
母 櫻井理恵子

石神一小 五年 村田 梨雪  
母 村田 幸代

石神二小 五年 渡辺 智也  
祖母 佐藤 高子

鹿島小 五年 前田 一磨  
父 前田 幸真

上真野小 五年 青田 桃子  
父 青田 貴之

富岡小 五年 宗像 愛  
母 宗像 サチ

ゆめの森 素敵な校舎 最高だ  
ゆめの森 知欲が集う 図書の森

### 【小学校 六年生】

いつ見ても きれいな海を 守りたい  
幼少期 思いでつまる 夏の海

大好物 自分で作る あおさ汁  
はい、どうぞ 息子が作った 相馬の味

浜焼きの においにつられ 海にいく  
砂浜で 浜焼き食べる 夏の午後

いざ出陣 五月の風に 旗なびく  
野馬追の 時代に誘う 馬蹄の音

語りつごう 今のふくしま 次世代に  
震災を 知らぬ娘が 架け橋に

毎年の 夏の思い出 一つ減る  
来年は じいちゃん治る 出陣だ

御子神社 大事な節句を 共に生き  
大ケヤキ 見守られて 四世代

### 【中学校 一年生】

鹿狼山 私の成長 見ていてね  
子と共に 木々も伸びゆく 鹿狼山

野馬追を 伝えていこう どこまでも  
温暖化 夏の行事 くり上げる

墓参り 母の母が いるところ  
汗だくで 磨く姿に 涙出る

たこ買った 相馬うまうま たこ飯だ  
ヒトエグサ 沢山入れて 味噌汁に

学び舎ゆめの森 五年 清水 新太  
父 清水 壮太

新地小 六年 鈴木 利律  
祖父 菅野 勝則

八幡小 六年 佐藤 祐洋  
母 佐藤真祐美

中村二小 六年 木村 千紗  
父 木村 圭佑

桜丘小 六年 大江 咲太朗  
母 大江 理絵

原町一小 六年 加藤 寿奈  
母 加藤みゆき

原町三小 六年 中川 心菜  
父 中川 準

鹿島小 六年 青田 和花  
母 青田 千枝

尚英中 一年 早川 奈那  
母 早川 麻美

中村一中 一年 渡邊 快斗  
母 渡邊 和子

中村一中 一年 大竹 葵来  
母 大竹 美友

中村一中 一年 志賀 美咲  
母 志賀久美子

浜の駅 相馬の愛が 沢山だ  
今もまだ 絶えることない 支援の輪

震災時 生まれたばくは もう十二歳  
あの海に 送った命 迎えた命

夏休み 生まれた場所へ 足運ぶ  
暑い夏 産まれてきた日 思い出す

野馬追は 僕らの誇り 伝統だ  
晴れ空と 伝統見つめる 息子の瞳

野馬追が 早めに始まる 五月の日  
炎天下 目指す旗見る 馬の目よ

兄の馬 蹄の音が 踊っている  
日の出前 朝の馬乗り 電気付け

庭の竹 道具や護身に 姿変え  
風薫り 富岡に表す 竹の花

良きかな 第二の故郷 福島県  
故郷を 思う我が子を 想う母

震災の 記憶を語る 建造物  
言葉では 伝わりきらぬ あの記憶

### 【 中学校 二年生 】

中村二中 一年 菊地 海心

父 菊地 純也

向陽中 一年 堀内輝羅斗

先生 齋藤 徹

原町一中 一年 渡邊 心乃

母 渡邊 祐実子

原町一中 一年 高野 武汰

母 高野 由紀

石神中 一年 杉本 優香

石神一小 五年 杉本 遥香

鹿島中 一年 菅野心音莉

母 菅野真由美

富岡中 一年 井戸川蔵治

母 井戸川幸子

広野中 一年 山本 蒼介

母 山本衣利子

ふたば未来学園中 一年 小林 宗永

母 小林 優美

中村一中 二年 保坂 心政

母 保坂 明美

中村二中 二年 中谷 伊織

母 中谷 育恵

向陽中 二年 星 葵

母 星 佑子

向陽中 二年 高橋 脩真

母 高橋 麻子

朝早く 頂上目指す 鹿狼山  
日を浴びた 鹿狼の海原 父子の背

野馬追を 見ながら食べる りんごあめ  
馬よりも 屋台に走る 子供達

登下校 松川浦の 風感じ  
いつてきまず 笑顔と共に 光る浦

風が吹き 金色光る 稲の実よ  
穂は垂れる 黄昏の空 見上げれば

向陽中 二年 三瓶 潤也  
相馬高校 三年 三瓶 蒼太

### 【 中学校 三年生 】

故郷の 思い出の味 よつわりパン  
よつわりで 腹を満たした 昼休み

原町一中 三年 松野 僚輝

いざ出陣!! 二か月早く 響く声  
騎馬武者の 声高らかと 五月の空に

野馬追が 春になったの 新時代  
騎馬武者の 新たな門出に 大歓声

原町二中 三年 菅野 大翔

いつの日か 親子で野馬追 出てみたい  
親子武者 そんな姿を 夢を見てる

鹿島駅 日本一古い 駅舎だよ  
思い出と 壊さないで 鹿島駅

原町二中 三年 叶 遼太

夏の夜 祖父のゆかたで 盆踊り  
すずやかな 笑顔家族で 盆迎え

廣野中 三年 根本龍之介

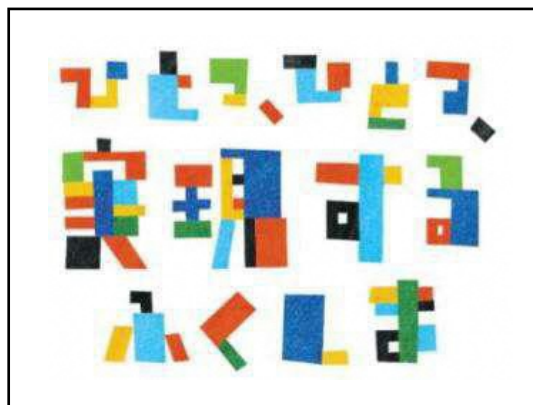
鹿島中 三年 金山 華衣

父 金山 匡宏

廣野中 三年 荒美紀子

祖母





発行：福島県教育庁相双教育事務所 総務社会教育課

〒975-0031 南相馬市原町区錦町一丁目30番地

☎ (0244) 26-1315

☎ (0244) 26-1318

